

「農」のある暮らし 小規模家庭菜園の取組み

北海道白老町は、「濃霧がひどく畑作農業が難しい」といわれた土地柄だが、57歳で障がい児教育の仕事を退職して開墾・野菜づくりに挑戦。10年の有機農業研究実践を経て2011年、「白老有機農業塾」を設立。自給をめざす小規模家庭菜園での野菜づくり、種子採りなど、23年間の取組みについて伺います。

講師 齋藤 昭 さん

1943年生まれ。白老有機農業塾主宰
戦中・戦後の混乱期に生まれ育ち、5ヘクタールの田畑を耕す兼業家族農業の原体験、「どんなに貧しくても畑があれば、生きていける」という確信が今日の自給を目指す小規模家庭菜園のある暮らしにつながっている。

日時 2023年 11月 15日（水）午後6時～8時

会員以外の方も参加できます ZOOM・オンライン

※お申込みはメールで ⇒ info@1971joaa.org

（日本有機農業研究会事務局）

参加費 500円 （会員・学生・研修生無料 申込み時にお知らせください）

振込先 ゆうちょ銀行 郵便振替口座 00180-0-165363

口座名（特定非営利活動法人）日本有機農業研究会
（他行から送金の場合）支店 〇一九（ゼロイチキュウ）当座 165363

NPO 法人 日本有機農業研究会

電話 03-6265-0148 Fax 03-6265-0149

メール info@1971joaa.org <https://www.1971joaa.org>